

平日の標準的な日課

- 7:00 起床,朝食 役割活動
- 8:30 学習
- 9:15 朝礼,職業指導,教科指導
- 12:00 昼食,余暇時間
- 13:00 職業指導,教科指導,運動,体育,個別面接
- 17:00 夕食,役割活動
- 18:00 マインドフルネス
- 18:15 集会活動,補習教育
- 19:15 日記記入
- 20:00 余暇時間
- 21:00 1日の反省
- 21:05 就寝

年間の主な行事

- 1月 成人式
- 2月 サッカー大会
- 3月 中学校卒業
証書授与式
- 4月 花まつり
- 6月 ソフトボール大会



運動会

- 7月 プール開き
- 8月 盆法要
- 9月 水泳記録会
- 10月 運動会
- 12月 クリスマス会

社会貢献活動



朝礼

母の鐘

課業開始時・終了時に母の鐘を鳴らします。この鐘は、昭和33年に篤志家の方から寄贈を受けたもので、これを記念とした次の歌碑も当院前庭に建立されています。

若きらの ころ清めて 帰る日を

待つ母も聞け いま鳴る鐘を

施設要覧

福岡少年院



Fukuoka Juvenile Training School
Since 1937

〒811 - 1346

福岡県福岡市南区老司4 - 20 - 1

TEL:092 - 565 - 3331

FAX:092 - 564 - 1017

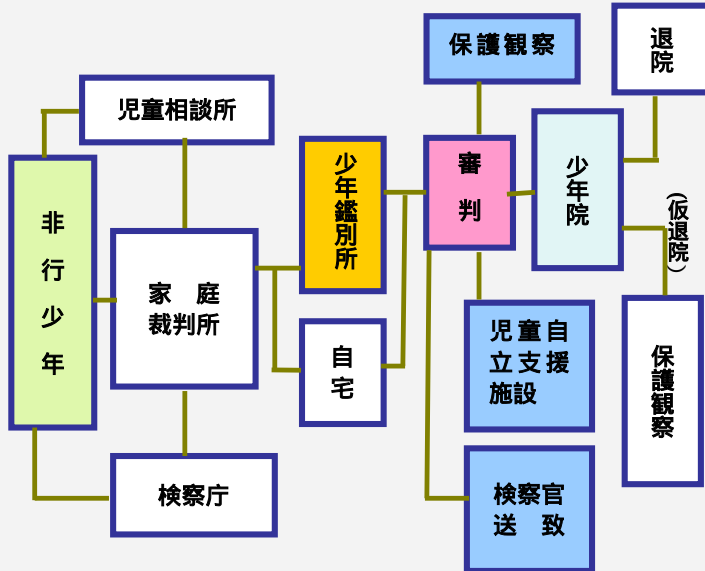
福岡少年院の沿革と現在

- 昭和12.12 司法省告示第25号により設置が決定
- 昭和13.1 財団法人福岡県連合保護会「至正塾」の敷地、建物を借用して全国第4番目の少年院として発足
- 昭和25.6 法務府告示により初等・中等・特別・医療少年院の指定
- 昭和47.10 運輸省認可による「紫明ヶ丘自動車整備学校」を開設
- 昭和52.5 少年院の運営改善施策により、生活指導課程、教科教育課程を設置
- 昭和56.10 全面改築に着手、庁舎等改築、その後も順次改築
- 平成6.11 プール完成、全体新築工事完了
- 平成8.10 福岡県指定「紫明が丘ケアスキルセンター」設置
- 平成11.4 「育児・福祉実践教室」を開講
- 平成27.6 少年院法改正に伴い、新たな矯正教育課程が指定
- 平成30.3 九州大学法科大学院との連携
- 平成30.4 高等学校卒業程度認定試験重点指導コース設置

保護処分の流れ

福岡少年院の対象少年

- 第1種少年院
- 社会適応課程 (A1)・・・社会適応上の問題がある者
- 義務教育課程 (E2)・・・義務教育を修了していない者



入院から出院までの主な教育内容

3級 おおむね2か月

- 情緒安定・問題確認・導入の心構え
- オリエンテーション 行動訓練 体育
- 課題作文 日記指導等
- *健康診断 *個人別矯正教育計画作成
- 職業生活設計指導(PC操作能力)

2級(前期・後期) おおむね6か月

- 健全なもの見方・態度の醸成
- 学習態度・勤労習慣の形成
- 職業能力の開発、将来の生活設計

- 【生活指導】
- 基本的な生活訓練 問題行動指導
- 被害者心情理解指導 保護関係調整指導
- 進路指導 治療的指導
- 特定生活指導(被害者、薬物、性、交友、暴力、家族)

- 【職業指導】
- 職業生活設計指導
- ・社会人の基礎マナー、事務処理能力
- ・農園芸科
- ・サービス科
- 職業能力開発指導
- ・自動車整備科(自動車整備士養成)
- ・溶接科(ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育)
- ・介護福祉科(介護職員初任者研修)
- ・資格取得(危険物取扱者、小型車両系建設機械運転特別教育)

- 【教科指導】
- 義務教育指導 補習教育指導
- 高等学校教育指導(高等学校卒業程度認定試験重点指導コース設置)

- 【体育指導】
- シーズンスポーツ
- 【特別活動指導】
- 自主的活動 情操的活動 社会貢献活動

1級 おおむね3か月

生活設計・院生活の総括

- 【生活指導】
- 個別面接 進路指導
- 【職業指導】
- 農園芸科(勤労習慣形成) 基礎的知識講座
- キャリアカウンセリング講座
- 【特別活動指導】
- 育児福祉教育 読書フォーラム 社会貢献活動

院外教育(保護観察所見学、公園清掃等)
就労支援

職業指導に取り組む
在院者



右上:溶接科
右中:介護福祉科
右下:農園芸科
下:自動車整備科

